

2023年3月15日

北海道旅客鉄道株式会社
札幌駅総合開発株式会社
ジェイ・アール北海道バス株式会社
ＪＲ北海道ホテルズ株式会社
札幌市
株式会社朝日新聞社
朝日生命保険相互会社
札幌ステーションフロント特定目的会社
東宝株式会社
日本都市ファンド投資法人
芙蓉総合リース株式会社
株式会社メディカルシステムネットワーク

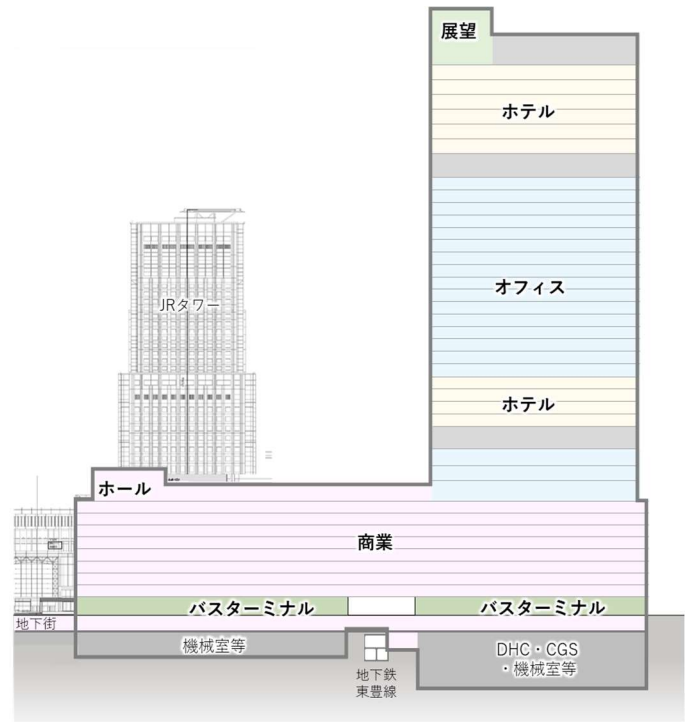
北5西1・西2地区第一種市街地再開発事業

～市街地再開発組合設立のお知らせ～

北海道旅客鉄道株式会社（代表取締役社長：綿貫泰之）、札幌駅総合開発株式会社（代表取締役社長：平川敏彦）、ジェイ・アール北海道バス株式会社（代表取締役社長：田畑正信）、ＪＲ北海道ホテルズ株式会社（代表取締役社長：白崎力雄）および札幌市（市長：秋元克広）が地権者として推進しております「北5西1・西2地区第一種市街地再開発事業」が、今般、市街地再開発組合の設立について札幌市長より認可を受けました。これを受け、17日に設立総会を開催し、市街地再開発組合を設立する予定です。

また、株式会社朝日新聞社、朝日生命保険相互会社、札幌ステーションフロント特定目的会社、東宝株式会社、日本都市ファンド投資法人、芙蓉総合リース株式会社、株式会社メディカルシステムネットワークの7社が参加組合員として本事業へ参画することとなりました。

本事業は、ＪＲ北海道グループが運営する商業施設エスタ解体後の跡地および札幌市が保有する用地を一体とした2ha超の大規模開発であり、北海道新幹線札幌延伸の際には、新幹線駅直結の、道内一の高さを誇る再開発ビルとなります。本事業を通じて、北海道新幹線札幌駅開業や2030年の札幌冬季オリンピック・パラリンピック招致を見据えた「世界へつながる“さっぽろ”の新たな顔づくり」の実現を目指してまいります。



	札幌駅交流拠点北5西1・西2地区市街地再開発組合			
事業主体	組員	(地権者) 北海道旅客鉄道株式会社 札幌駅総合開発株式会社 ジェイ・アール北海道バス株式会社 J R北海道ホテルズ株式会社 札幌市 (参加組員) 株式会社朝日新聞社 朝日生命保険相互会社 札幌ステーションフロント特定目的会社 (※) AM: 三井住友トラスト不動産投資顧問株式会社 東宝株式会社 日本都市ファンド投資法人 (※) AM: 株式会社 KJR マネジメント 芙蓉総合リース株式会社 株式会社メディカルシステムネットワーク (※) AM: アセットマネージャー		
延床面積	約 386,700 m ² (容積率: 約 1,500%)			
主要用途	展望施設 国際水準ホテル オフィス 宿泊主体ホテル 商業 その他共用部等	(41F~43F) (35F~40F) (10F~12F,18F~33F) (10F,14F~17F) (B1F~10F)	約 4,500 m ² 約 25,500 m ² 約 85,500 m ² 約 14,000 m ² 約 109,000 m ² 約 150,000 m ²	(約 200 室) (約 300 室)
高さ・階数	高さ約 245m 地上 43 階 地下 4 階 (※JR タワー: 高さ約 173m 地上 38 階 地下 4 階)			
着工および竣工	着工: 2023 年度 竣工: 2028 年度			
設計	日本設計・清水建設 設計共同体			